

【機密性 2 情報】

Research Proposal
FY2020 Second Call for Proposals for AMED Practical Research Project for Rare/Intractable Diseases
日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業
令和 2 年度 2 次公募 研究開発提案書

Title of proposed research project 研究開発課題名	Study of ○○		
Title of grant project 公募研究開発課題名	Research on ELSI* in Japan and Overseas Related to Rare/Intractable Diseases 希少難治性疾患の国内外における ELSI*に関する研究 *ELSI: Ethical, Legal and Social Issues		
Research period 研究開発期間	Conclusion date of the contracted research agreement- <u>March 31st, 2023</u> (3years) 契約締結日～ 令和 年 月 日 (年間)		
e-Rad 研究分野 (主) キーワード	○△□、○□△ (※e-Rad の研究分野 (主) の「キーワード」を記載)		
Name of Principal Investigator 研究開発代表者氏名 (フリガナ)	○○○○ ○○○		
Affiliation 所属研究機関	○○○○		
住所	〒XXX-XXXX XXXX 県 XXXX 市 XXXX1-2-3		
電話番号※1	XX-XXXX-XXXX	F A X	XX-XXXX-XXXX
E-mail※1	YYY@YY.jp		
Department 部局			
Position 職名			
経理事務担当者氏名	□□ □□	経理担当部局名・連絡先等	○○○○大学管理部○○課 電話番号: FAX 番号: E-mail アドレス:
研究開発分担者氏名※2	(フリガナ) ○○○○ ○○○ (漢字等) □□ ○○ Ms. Zzzz Zzzzz		
所属研究機関	△□大学		
住所	〒XXX-XXXX XXXX 県 XXXX 市 XXXX4-5-6		
電話番号※1	XX-XXXX-XXXX	F A X	XX-XXXX-XXXX
E-mail※1	YYY@YY.jp		

コメントの追加 [A1]: 【作成上の留意事項】

- ・本文書は申請時から事後評価に至るまで一貫して使用し追記していく事を想定しています。従って場面毎に適合しない項目もあります。記載前にコメントの記載をよくお読み下さい。
- ・グレーアウトされた箇所は記載不要です。
- ・入力欄は指定の無い限り変更可ですが、ページ割については読みやすさをご配慮下さい。
- ・文字の大きさを適宜変更して結構ですが、フォントは 8 以上として下さい。

コメントの追加 [A2]: 英語と日本語が並記されている項目 (背景が赤い欄および 3. 研究業績) は英語で記載して下さい。その他の項目 (背景が白い欄) は日本語で記載して下さい。

また、提出が必要な書類「資料番号 5 研究開発提案書_参考資料」において提案書本体で英語で記載を行った部分の日本語版を作成して下さい。

なお、評価においては原則として提案書本体の記載に基づき、国際レビューアの意見も参考に行いますので英語の表現が適切であるかご確認の上 (必要に応じて英文校正を行って頂く等) でご提案頂きますようお願い致します。

コメントの追加 [A3]: 研究がこれ以前の時期に完了する予定の場合、その時期を記載ください。

【機密性 2 情報】

部局	△△△学部△△△学科		
職名	△△△		
経理事務 担当者氏名	○△ ○△	経理担当部局 名・連絡先等	△□大学管理部○○課 電話番号： FAX 番号： E-mail アドレス：

※1 電話番号及びE-mailは迅速に連絡可能なものを記載してください。

※2 研究開発担当者氏名等は全ての分担者について記載してください。また、人数に応じて適宜記入欄を追加してください。

【機密性 2 情報】

Breakdown of costs for each fiscal year
各年度別経費内訳

(1) Overall research costs
全体経費

(Unit: 1,000 yen 単位 : 千円)

Main items 大項目		Sub items 中項目	FY2020 令和 2 年度	FY2021 令和 3 年度	FY2022 令和 4 年度	Total 計
Direct costs 直接経費	1. Costs of goods 物品費	Equipment costs 設備備品費				
		Consumables item costs 消耗品費				
	2. Travel costs 旅費	Travel costs 旅費				
	3. Personnel costs/ services costs 人件費・謝金	Personnel costs 人件費				
		Services costs 謝金				
	4. Other その他	Subcontract costs 外注費				
Others その他						
Direct costs subtotal 直接経費小計						
Indirect costs (%)* 間接経費 (%)*						
Total 合計						

*Indirect costs must be 30% or less of direct costs. 間接経費は直接経費の 30%以下とします。

(2) Costs by research institutions
機関別経費

(Unit: 1,000 yen 単位 : 千円)

	Name of research institution 機関名	FY2020 令和 2 年度	FY2021 令和 3 年度	FY2022 令和 4 年度	Total 計
Principal institution 代表機関					
Subsidiary institution 1 分担機関 1					
Subsidiary institution 2 分担機関 2					
Collaborating					

コメントの追加 [A4]: 必要に応じて、分担機関（行）を追加してください。

【機密性 2 情報】

Subsidiary 分担機関 3					
Total research costs 研究開発費合計額					

(3) Detailed breakdown and intended use of direct costs

直接経費の具体的な内訳や使用目的

--

コメントの追加 [A5]: 主な支出につき支出計画を具体的にお示し下さい。この妥当性は審査項目に含まれません。

【機密性 2 情報】

Research organization (Principal Investigator and Co-Investigator)

研究組織（研究開発代表者及び研究開発分担者）

	Name 氏名 Date of birth (Age as of April 1 st , 2020) 生年月日 (年齢：令和 2 年 4 月 1 日時 点) Researcher ID 研究者番号	Affiliation 所属研究機関 Department 部局 Position 職名	Current professional 現在の専門 Degree (year degree acquired) 学位 (学位取得年) Responsibilities within the research project 本研究における役割分担	FY2020 research costs (Unit: 1,00 0 yen) 令和 2 年 度 研究経費 (千円)	Effort (%) エフオ ート (%)		
Principal Investigator	○△○□ MM/DD/YYYY (XX) 12345678	○○○○ △△△ △△△	△△△ △△ (○○) △△△	X, XXX	XX		
	Main research site: △□ △△△ □□□						
	研究 開発 分担 者 Co- Investigator	○△○□ MM/DD/YYYY (XX) 12345678	○○○○ △△△ △△△			△△△ △△ (○○) △△△	X, XXX
研究 開発 分担 者 Co- Investigator							
Total 2 people 計 名			Total research costs 研究開発経費合計	X, XXX			

コメントの追加 [A6]: 直接経費を記載ください

コメントの追加 [A7]: 適宜欄を追加してください。

コメントの追加 [A8]: ここに記載いただく企業等及び研究開発代表者・分担者の情報は、被評価者の情報として、個々の課題評価委員の利益相反マネジメントの判断に用いられます（利益相反マネジメントの対象として評価委員から申告があったときは、原則として当該評価委員は本研究開発提案の評価に携わらないものとします）。このことを念頭に、研究成果としての医薬品等の導出予定企業、臨床研究デザインやデータマネジメントを担当する企業、研究資金を提供するなど、本研究開発提案に参加している企業を漏れなく記載してください。また、e-Rad でも同じ情報を入力していただくこととなりますので、申請に当たってはお手元に控えておいてください。

Cooperating companies/companies to which research accomplishments are to be out-licensed
協力企業・導出先企業

Name of company 企業名	Details of cooperation 協力内容
▲▲	●●

【機密性 2 情報】

[Redacted area]

2. 過去に本研究開発課題に関連する研究が AMED に採択されているか

無し

有り（有りの場合、事業名、課題管理番号及び当該研究開発課題名を以下に明示すること。）

(If you have an outline diagram for the research, please insert it in the box below.)

(概要図がある場合には以下枠内に挿入してください。)

[Redacted area]

2 Research plan and research methods

2 研究計画・方法

【2.1 Overall image and progress of research project】

【2.1 研究開発全体像と進捗】

2. Main schedule for research (roadmap)														
研究開発の主なスケジュール (ロードマップ)														
Research item/ Milestone 研究開発項目 ・マイルストーン	Name of person in charge 担当者 氏名	FY2020 R2 年度				FY2021 R3 年度				FY2022 R4 年度				Achievement rate 達成率
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
(1) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○ ・ Research budget 委託研究開発費 : △△yen	○○○ ○○○ ○○○													
(2) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○ ・ Research budget 委託研究開発費 : △△yen	○○○ ○○○ ○○○													
(3) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○ ・ Research budget 委託研究開発費 : △△yen	○○○ ○○○ ○○○													
(4) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○ ・ Research budget 委託研究開発費 : △△yen	○○○ ○○○ ○○○													
(5) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○ ・ Research budget 委託研究開発費 : △△yen	○○○ ○○○ ○○○													
(6) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○ ・ Research budget 委託研究開発費 : △△yen	○○○ ○○○ ○○○													
(7) ○○○○○○ ・○○○○○○○ ・○○○○○○○ ・ Research budget 委託研究開発費 : △△yen	○○○ ○○○ ○○○													

コメントの追加 [A14]: ・研究目的を達成するための具体的な研究計画及び方法を記入してください。
 ・研究計画を遂行するための研究体制について、「研究開発代表者」、「研究開発分担者」等の具体的な役割を明確にしてください。
 ・複数年度にわたる研究の場合には、研究全体の計画と年次計画との関係がわかるように記入してください。
 ・目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、項目別のマイルストーンの内容、実施期間、スケジュールや担当者が分かるように記載してください。

コメントの追加 [A15]: ・マイルストーンには個々の研究開発項目について、達成上重要な項目をマイルストーンに設定しスケジュールを記載ください
 ・委託研究開発費には各研究開発項目に必要な直接経費を記載ください
 ・各マイルストーンに示した研究の開始時期と終了時期を両方向矢印（青）で記載し、マイルストーン間で依存関係（あるマイルストンの終了後に結果を確認して別のマイルストーンを開始する必要がある等）がある場合、が上下の矢印（赤）で示してください。
 ・当該研究の成否が研究全体に影響を与えるものについては太い矢印で示してください。
 ・「E. エビデンス創出研究」では、各研究開発項目/マイルストーンと、1 研究概要と目的【1.1 研究開発課題概要】12. 解決するクリニカルクエスション（CQ）に記載の各 CQ との関係がわかるような記載としてください。

【機密性 2 情報】

【2.2 Research outline by research item】

【2.2 研究開発項目別 研究開発概要】

Research item (1) 研究開発項目 (1)	
Name of person in charge of research 研究開発担当者氏名 (フリガナ)	1)
Affiliation/department/position 所属機関・部署・役職	
Research item outline 研究開発項目の概要 Milestone 1 マイルストーン 1 Person in charge : 担当者 : Objectives, details and accomplishments to be achieved 目的及び内容、達成される成果 Milestone 2 マイルストーン 2 Person in charge : 担当者 : Objectives, details and accomplishments to be achieved 目的及び内容、達成される成果 [Items to be achieved by March of the 1st year] (Please describe quantitative indicators or specific implementation items.) [第 1 年度 3 月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。)	

コメントの追加 [A16]: 研究開発項目の番号およびマイルストーンは上記【2.1 研究開発全体像と進捗】と対応させて下さい。
・各研究分担者はいずれかの研究開発項目には氏名が入っていることを確認して下さい。
・研究開発項目に応じて適宜、表を追加または削除してください。

コメントの追加 [A17]: 本研究開発項目を担当する研究開発代表者、研究開発分担者及び研究開発担当者を記載してください。本項目に関するとりまとめを行う研究者 (研究開発担当者等) については下線を引いてください。(研究協力者は記載不要です。)

Research item (2) 研究開発項目 (2)	
Name of person in charge 研究開発担当者氏名 (フリガナ)	
Affiliation / Department / Position 所属機関・部署・役職	

<p>Research item outline 研究開発項目の概要</p> <p>Milestone 1 マイルストーン 1</p> <p>Person in charge : 担当者 :</p> <p>Objectives, details and accomplishments to be achieved 目的及び内容、達成される成果</p> <p>Milestone 2 マイルストーン 2</p> <p>Person in charge : 担当者 :</p> <p>Objectives, details and accomplishments to be achieved 目的及び内容、達成される成果</p> <p>[Items to be achieved by March of the 1st year] (Please describe quantitative indicators or specific implementation items.) [第 1 年度 3 月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。)</p>

Research item (3) 研究開発項目 (3)	
Name of person in charge 研究開発担当者氏名 (フリガナ)	
Affiliation / Department / Position 所属機関・部署・役職	

Research item outline

研究開発項目の概要

Milestone 1

マイルストーン 1

Person in charge :

担当者 :

Objectives, details and accomplishments to be achieved

目的及び内容、達成される成果

Milestone 2

マイルストーン 2

Person in charge :

担当者 :

Objectives, details and accomplishments to be achieved

目的及び内容、達成される成果

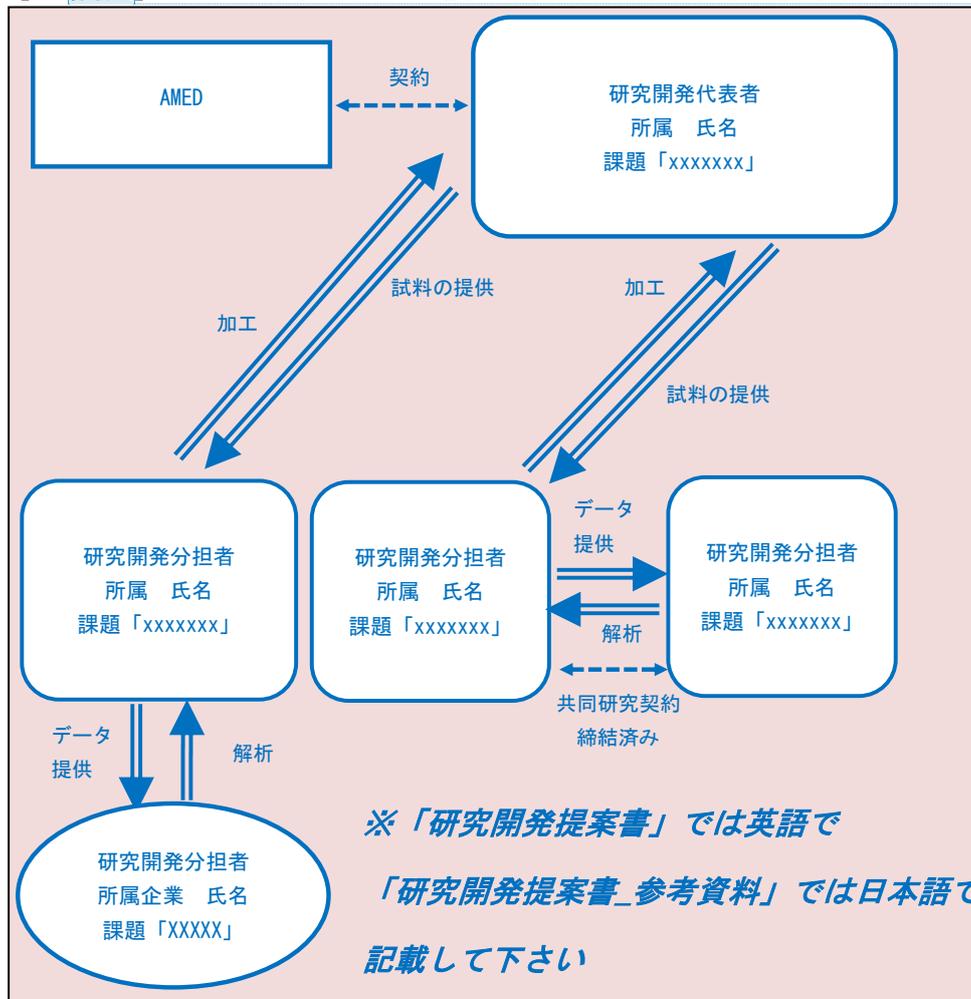
[Items to be achieved by March of the 1st year] (Please describe quantitative indicators or specific implementation items.)

[第 1 年度 3 月に達成している事項] (定量的な指標もしくは具体的な実施事項を記載下さい。)

【機密性2情報】

【2.3 Implementation system diagram】 (Please provide detailed information about the roles of the Principal Investigator, Co-Investigator, and cooperating companies)

【2.3 体制図】 (研究開発代表者、研究開発分担者、協力企業等の役割を具体的に記載してください)



コメントの追加 [A18]: 契約の矢印（点線矢印）を記載して下さい。既に契約を締結済みの組織等がある場合は契約済みであることを、契約の内諾が得られている等の場合はその旨を明記すること。ただし、AMEDと研究代表者の間には契約の矢印を記載して下さい。

If the research project is to be carried out in collaboration with any academic societies or the research groups of Policy Research Project on Intractable Diseases of the Ministry of Health, Labour and Welfare, please provide detailed information about each collaboration below.

連携する学会、厚生労働省難治性疾患政策研究事業の研究班等がある場合、その具体的な連携内容について以下に記載して下さい。

Name of academic society/ policy research team 学会名、政策研究班名	Details of collaboration with this research proposal 本研究開発提案において連携する内容
---	---

コメントの追加 [A19]: 別に研究費を獲得している研究班については、計画内容の違いが明確になるように記載して下さい。またガイドラインやマニュアル作成等行う場合、関連する学会との役割分担が明確になるように記載して下さい。

【機密性 2 情報】

日本〇〇〇〇学会	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇レジストリからのデータ提供
厚労省政策研究「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」班	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇のガイドラインへの反映のためのCQに対するデータ提供

【2.4 Collaboration with experts】

【2.4 専門家の協力体制】

1. Ethics expert 倫理学の専門家	Name 氏名： Affiliation 所属機関名： Department 部署： Position 職名： (Academic degree/qualifications, etc. 学位・保有資格等：)
2. Legal expert 法学の専門家	Name 氏名： Affiliation 所属機関名： Department 部署： Position 職名： (Academic degree/qualifications, etc. 学位・保有資格等：)
3. Sociology expert 社会学の専門家	Name 氏名： Affiliation 所属機関名： Department 部署： Position 職名： (Academic degree/qualifications, etc. 学位・保有資格等：)
4. Medical expert 医学の専門家	Name 氏名： Affiliation 所属機関名： Department 部署： Position 職名： (Academic degree/qualifications, etc. 学位・保有資格等：))
5. Expert on external transmission of information (person with practical experience in the public relations field, etc.) 情報の外部発信に関する 専門家(広報部門での実 務歴を有する者等)	Name 氏名： Affiliation 所属機関名： Department 部署： Position 職名： (Work experience/qualifications, etc. 職歴・保有資格等：)
6. Other その他 ()	Name 氏名： Affiliation 所属機関名： Department 部署： Position 職名： (Matters of special note on identifying expertise 専門性を把握する上で特記すべ き事柄：)
7. Other その他 ()	Name 氏名： Affiliation 所属機関名： Department 部署： Position 職名： (Matters of special note on identifying expertise 専門性を把握する上で特記すべ き事柄：)

コメントの追加 [A20]: 欄が不足する場合は追加してください。

【2.5 知的財産について】(適宜、知財担当者と相談の上、記載してください。)

1. 知的財産権の帰属	<input type="checkbox"/> 本研究開発の結果生じた知的財産権を、産業技術力強化法第17条第1項各号に規定する4項目を「国」をAMEDに読み替えて遵守すること、本研究開発結果に係る発明等を行ったときはAMED指定の様式に則った書面にて遅滞なくAMEDに報告すること及びAMEDが実施する知的財産権に関する調査に回答することを約することを条件として、全て本研究開発の受託者である自らに帰属させることを希望する。
2. 計画と関連する出願済み及び出願予定の特許(複数ある場合は、コピーアンドペーストにより適宜表を追加してくださ	

【機密性 2 情報】

い。)	
出願番号	
発明の名称	
出願日 (優先日)	年 月 日 (特許権残存期間: 年 月)
審査請求	<input type="checkbox"/> 権利化済み <input type="checkbox"/> 請求中 <input type="checkbox"/> 未請求
分類	<input type="checkbox"/> 物質 <input type="checkbox"/> 用途 <input type="checkbox"/> 製剤 <input type="checkbox"/> 製法 <input type="checkbox"/> スクリーニング法 <input type="checkbox"/> 遺伝子 <input type="checkbox"/> その他 ()
発明者	<input type="checkbox"/> 開発責任者 <input type="checkbox"/> 共同研究者 <input type="checkbox"/> 国内第三者 <input type="checkbox"/> 海外第三者
出願人 (特許権者) ※	<input type="checkbox"/> 発明者個人 <input type="checkbox"/> 自機関 <input type="checkbox"/> 共同研究機関 <input type="checkbox"/> 国内第三者 <input type="checkbox"/> 海外第三者
出願国	<input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> PCT (○移行前 ○移行済み (移行国: ○米国 ○欧州 ○その他 (ヶ国))
審査請求 (日本対象)	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (年 月)
成立国	<input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 米国 <input type="checkbox"/> 欧州 <input type="checkbox"/> 中国 <input type="checkbox"/> 韓国 <input type="checkbox"/> その他 (ヶ国)
ライセンスアウト	<input type="checkbox"/> 済 (○独占的、○非独占的) <input type="checkbox"/> 交渉中 <input type="checkbox"/> 未
特許権譲渡	<input type="checkbox"/> 済 (○全譲渡、○部分譲渡) <input type="checkbox"/> 交渉中 <input type="checkbox"/> 未 <input type="checkbox"/> 予定無し

コメントの追加 [A21]: 公開番号も合わせて記載。国際特許がある場合は、WO 番号で記載すること。

※出願人 (特許権者) が研究開発代表者または研究開発分担者の所属機関でない場合、その機関との関係 (契約内容) のわかる資料 (契約書の写し等) を添付して下さい。

【2.6 Consideration of ethical aspects】

【2.6】倫理面への配慮

1. 遵守すべき研究に関する指針等	
<input type="checkbox"/> 医薬品医療機器等法 <input type="checkbox"/> 再生医療等の安全性の確保等に関する法律 <input type="checkbox"/> 臨床研究法 <input checked="" type="checkbox"/> 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 <input type="checkbox"/> ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針 <input type="checkbox"/> 遺伝子治療等臨床研究に関する指針 <input type="checkbox"/> 遺伝子組換え (生物等) 規制法/カルタヘナ法 <input type="checkbox"/> 動物実験等の実施に関する基本指針 <input type="checkbox"/> その他の指針等 (指針等の名称:)	
2. 本研究開発期間中に予定される臨床研究の有無	
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※「有」の場合は、予定される内容及び倫理委員会の通過状況を記入してください。	
対象疾患	予定される内容、実施時期、倫理委員会の通過状況
〇〇病	〇〇病患者レジストリ構築、20〇〇年×月~20〇〇年×月。 20〇〇年×月に△△病院における倫理委員会を通過 (番号: 〇〇〇〇)
〇〇	〇〇〇〇
3. Intention to have the research project screened or request screening by the central institutional review board, etc.	<input checked="" type="checkbox"/> Research project to be screened by the central institutional review board, etc. 中央倫理委員会等で審査する (Name of Institution 機関名:) <input type="checkbox"/> Research project will not be screened by the central institutional review board, etc. 中央倫理委員会等では審査しない <input type="checkbox"/> Undecided 未定
中央倫理委員会等での審査または審査の依頼を予定している	

コメントの追加 [A22]: 法令・倫理指針等の遵守予定を確認する項目ですので、選択漏れがないよう研究に必要な法令・指針を確実に選択ください。

【機密性 2 情報】

4. Measures to protect human rights and comply with laws/regulations 人権の保護及び法令等の遵守への対応

【2.7 安全保障貿易管理について】

外国為替及び外国貿易法に基づく輸出規制対象の有無について	<ul style="list-style-type: none">■ 本研究開発提案書には輸出規制対象となる情報は含まない□ 本研究開発提案書には輸出規制対象となる情報を含む※ ※の場合は該当する情報の詳細を以下に記載して下さい。

コメントの追加 [A23]: 本公募研究開発課題では国際レビューによる評価を行います。提案書類に安全輸出管理上の懸念情報が含まれている場合には適切な管理が必要であり、その有無を申告頂きます。該当するチェックボックスにチェック (■) を入れて下さい。

コメントの追加 [A24]: 安全保障貿易管理についての詳細は公募要領 II. 2. (4) 安全保障貿易管理について (海外への技術漏洩への対処) を参照して下さい。

3 Research achievements

3 研究業績

Select the major and most recent policy recommendations (principles or guidelines etc. to which the Principal Investigator and Co-Investigator have contributed), papers published in academic journals, or books related to the research proposal and list them in order starting from the most recent year for each Principal Investigator and Co-Investigator. Please circle the names of the authors of papers/books that are particularly and directly related to this research proposal. In addition, for every listed paper and book, select the minimum but essential sections of the text that are relevant to the research proposal and attach these sections to the research proposal when you submit your application via e-Rad.

本提案に関連する政策提言（寄与した指針又はガイドライン等）、学術雑誌等に発表した論文・著書のうち、主なもの・最新のものに絞り、研究開発代表者及び研究開発分担者ごとに直近年度から順に記載してください。特に本提案に直接関連する論文・著書については、著者氏名の名前に「○」を付してください。また、記載いただいた論文・著書は漏れなく関係する必要最小限部分に絞った上で、本文を e-Rad 上に添付してください。

Principal investigator 研究開発代表者 : ○△ ○□

<論文・著書>

1. M. Suzuki, J. Tanaka, H. Yamada, et al. Study of……. Nature. 11:1111-22, 2015.
2.
3. Manegement of …… 4th ed. Vol. 1, Neurologocal management of……. Tokyo: Otemachi-Press; 2015. 100p.
4.

<政策提言>

○○○○○ガイドライン 第2版 (○○学会 △△検討委員会編 △△出版.東京. 2010年. <http://aaabbb>)

Co-Investigator 研究開発分担者 : □□ ○○

<論文・著書>

<政策提言>

コメントの追加 [A25]: e-Rad への別添リストとして記入してください。
なお、e-Rad へのアップロードは容量制限があります (30MB 程度)。容量制限を超えてしまった場合は、内容が理解できなくなる範囲で「カラーではなくモノクロ (グレースケール、二階調) にする」、「画質を落とす」等、容量を下げることを試みてください。

コメントの追加 [A26]: ネット上で閲覧可能な場合は URL を付記してください。

【機密性 2 情報】

4 研究費の応募・受入等の状況・エフォート・研究内容重複の有無

研究開発代表者及び研究開発分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の国の競争的資金制度やその他の研究助成等について、制度名ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォート等を記入してください。記入内容が事実と異なる場合には、採択されても後日取り消しとなる場合があります。

<注意>

- ・現在申請中・申請予定の研究助成等について、本提案の選考中にその採否等が判明するなど、本様式に記載の内容に変更が生じた際は、本様式を修正の上、日本医療研究開発機構戦略推進部難病研究課まで連絡してください。
- ・他制度への申請書、計画書等の提出を求める場合があります。

研究開発代表者：○△ ○□

(1) 受入中（予定含む）の研究費

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	R2 年度の研究経費（直接経費） 【期間全体の額】 研究経費総額（代表の場合）	エフォート (%)	受入中（予定含む）の研究費で行おうとする研究内容との重複の有無 ※研究費の不合理な重複を排除する観点から事実に基づいて申告して下さい。
R2 年度○○財団研究助成金（R2 年度・○○財団）	××と□□の研究（○○○○）	代表	1,000 [1,000] 総額 2,000 (千円)	10	本研究開発課題で行おうとする研究内容との相違点及び受入中（予定含む）の研究費に加えて本研究開発課題に応募する理由 研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費）（予定額） 査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。 研究とは××の視点から調
○○事業（H29～R3 年度・AMED）	××と□□の研究（○○○○）	分担	1,000 [5,000] (千円)		募進 研究代表者の場合、研究開発課題全体の総額を記載 例）(1,000+1,000（分担者）)

申請者本人への配分予定額（直接経費）

研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額（直接経費）（予定額）

査する意味で異なり、本応募研究により統合的に理解が進むため。

研究とは××の視点から調

研究代表者の場合、研究開発課題全体の総額を記載
例）(1,000+1,000（分担者）)

(2) 本研究開発課題の研究費

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	R2 年度の研究経費（直接経費） 【期間全体の額】 研究経費総額	エフォート (%)	受入中（予定含む）の研究費で行おうとする研究内容との重複の有無 ※研究費の不合理な重複を排除する観点から事実に基づいて申告して下さい。
【本研究開発課題】 (R2 ~R4 年度)	○○と△△の相関に関する実験的研究	代表	6,000 [18,000] 総額 21,000 (千円)	30	□有り □一部有り ■無し

研究開発課題全体（直接経費）の総額
例）(6,000+1,000（分担者））×3年

コメントの追加 [A27]: 金額は全て直接経費で記載ください。

コメントの追加 [A28]: 「エフォート」欄には、年間の全仕事を時間を 100%とした場合（その他の活動エフォート含む）、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（%）を記入してください。

(3) 本研究開発課題以外に応募中の研究費

資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割（代表・分担の別）	R2 年度の研究経費（直接経費） 【期間全体の額】 研究経費総額（代表の場合）	エフォート (%)	本研究開発課題で行おうとする研究内容との重複の有無 ※本事業への応募段階において他の競争的資金制度等への応募を制限するものではありません。
科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究（R2～R3 年度・日本学術振興会）	○○と△△の□□への依存性に関する調査研究（○○○○）	代表	3,000 [9,000] 総額 9,000 (千円)	20	□有り □一部有り ■無し
R2 年度○○財団研究助成金（R2 年度・○○財団）	××と□□の研究（○○○○）	分担	1,000 [1,000] (千円)		□有り □一部有り

上欄と同様に研究代表者の場合、研究開発課題全体（直接経費）の総額を記載

コメントの追加 [A29]: 金額は全て直接経費で記載ください。

コメントの追加 [A30]: 「エフォート」欄には、年間の全仕事を時間を 100%とした場合（その他の活動エフォート含む）、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率（%）を記入してください。

【機密性 2 情報】

(4) その他の活動 エフォート: 20 %

研究開発分担者: □□ ○○

(1) 受入中(予定含む)の研究費

資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	R2年度の研究経費(直接経費)[期間全体の額]研究経費総額(代表の場合)	エフォート(%)	本研究開発課題で行おうとする研究内容との相違点及び受入中(予定含む)の研究費に加えて本研究開発課題に応募する理由
R2年度○○財団研究助成金(R2年度・○○財団)	××と□□の研究(○○○○)	代表	1,000 [1,000] 総額2,000 (千円)	10	本研究開発課題で行おうとする研究内容との相違点及び受入中(予定含む)の研究費に加えて本研究開発課題に応募する理由
○○事業(H29~R3年度・AMED)	××と□□の研究(○○○○)	分担	1,000 [5,000] (千円)	10	本研究開発課題で行おうとする研究内容との相違点及び受入中(予定含む)の研究費に加えて本研究開発課題に応募する理由

申請者本人への配分予定額(直接経費)

研究開発期間全体で申請者本人が使用する総額(直接経費)(予定額)

研究代表者の場合、研究開発課題全体(直接経費)の総額を記載例)(1,000+1,000(分担者))

(2) 本研究開発課題の研究費

資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	R2年度の研究経費(直接経費)[期間全体の額]	エフォート(%)	受入中(予定含む)の研究費で行う研究内容との重複の有無 ※研究費の不合理な重複を排除する観点から
【本研究開発課題】(R2~R4年度)	○○と△△の相關に関する実験的研究(○○○○)	分担	1,000 [3,000] (千円)	30	配分予定額(直接経費) <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 一部有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し

コメントの追加 [A31]: 金額は全て直接経費で記載ください。

コメントの追加 [A32]: 「エフォート」欄には、年間の全仕事を時間を100%とした場合(その他の活動エフォート含む)、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率(%)を記入してください。

研究開発期間全体で使用する総額(直接経費)(予定額)

(3) 本研究開発課題以外に応募中の研究費

資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名)	研究課題名(研究代表者氏名)	役割(代表・分担の別)	R2年度の研究経費(直接経費)[期間全体の額]研究経費総額(代表の場合)	エフォート(%)	本研究開発課題で行おうとする研究内容との重複の有無 ※本事業への応募段階において他の競争的資金制度等への応募を制限するものではありません。
科学研究費補助金・挑戦的萌芽研究(R2~R3年度・日本学術振興会)	○○と△△の□□への依存性に関する調査研究(○○○○)	代表	3,000 [9,000] 総額9,000 (千円)	20	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 一部有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し
R2年度○○財団研究助成金(R2年度・○○財団)	××と□□の研究(○○○○)	分担	1,000 [1,000] (千円)	1	<input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 一部有り

コメントの追加 [A33]: 金額は全て直接経費で記載ください。

コメントの追加 [A34]: 「エフォート」欄には、年間の全仕事を時間を100%とした場合(その他の活動エフォート含む)、そのうち当該研究の実施に必要となる時間の配分率(%)を記入してください。

上欄と同様に研究代表者の場合、研究開発課題全体(直接経費)の総額を記載

(4) その他の活動 エフォート: 20 %

【機密性 2 情報】

5 これまでに受けた研究費とその成果等

本欄には、研究代表者及び研究分担者がこれまでに受けた研究費（所属研究機関より措置された研究費、府省・地方公共団体・研究助成法人・民間企業等からの研究費等。なお、現在受けている研究費も含む。）による研究成果等のうち、本研究の立案に生かされているものを選定し、AMED の研究費とそれ以外の研究費に分けて、次の点に留意し記述してください。

研究開発代表者：

【AMED の研究費】

(1) AMED ●● 研究事業、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円(直接経費)

研究成果及び中間・事後評価結果：×××の成果を得た。

(2) AMED ●● 事業、H21～H23、「○○に関する研究」、分担者、10,000千円(直接経費)

研究成果及び中間・事後評価結果：×××の成果を得た。

【それ以外の研究費】

(3) 科学研究費補助金 ●● 研究、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

研究成果及び中間・事後評価結果：×××の成果を得た。

研究開発分担者：

【AMED の研究費】

(1) AMED ●● 研究事業、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円(直接経費)

研究成果及び中間・事後評価結果：×××の成果を得た。

(2) AMED ●● 事業、H21～H23、「○○に関する研究」、分担者、10,000千円(直接経費)

研究成果及び中間・事後評価結果：×××の成果を得た。

【それ以外の研究費】

(3) 科学研究費補助金 ●● 研究、H21～H23、「○○に関する研究」、代表者、40,000千円

研究成果及び中間・事後評価結果：×××の成果を得た。

コメントの追加 [A35]: それぞれの研究費毎に、資金制度名、期間（年度）、研究課題名、研究代表者又は研究分担者の別、研究経費（直接経費）を記入の上、研究成果及び中間・事後評価（AMED の研究費の配分機関が行うものに限る。）結果を簡潔に記述してください。